

後期 4月15日必) 前期 3月22日 🛨 5月11日日 日日 13 日 回 2017-2024

New Acquisitions: 2017-2024

ごあいさつ

仙台市博物館では、博物館活動の大きな柱の一つとして、仙台を中心とする地域の歴史・美術・文化に関する資料の収集を継続的に行ってきました。昭和36年(1961)の開館当時1万3千点だった収蔵資料は、有志の方々からの寄贈などによって、現在では10万点に達しました。

この展覧会では、平成29年(2017)に開催した新収蔵品展「伊達な優品勢ぞろい PARTII」以降に収集した古文書や絵図、絵画や刀剣などの資料、およそ100点を展示します。新たに仙台市博物館の仲間となったさまざまな収蔵品をお楽しみください。

写真/春秋花鳥図屛風 遠藤速雄筆 明治~大正時代(部分)



伊達氏三代 一晴宗·輝宗·政宗

仙台市博物館は、仙台藩初代藩主・ 伊達政宗とその先祖の歴史に関する 資料を多く収蔵しています。特に政宗 が発給した文書は、300点を超える

当館の一大コレクションとなっています。ここでは、近年収蔵 されたもののなかから20点以上の政宗文書を紹介します。あわ せて、政宗の祖父晴宗、父輝宗の文書も展示します。



伊達政宗黒印状 元和9年(1623)4月19日 七北田検断宛

道祐(伊達晴宗)黒印状 (年未詳)5月9日 原田美濃介・鹿俣壱岐守(助国)65名宛



仙台ゆかりの絵画

仙台市博物館は、仙台を代表 する絵師・東東洋をはじめ、主に 江戸時代以前の絵画を多く収蔵 zflah 耕年ら明治時代以降に仙台で活

動した画家の作品も近年充実してきています。仙台に ゆかりのある画人たちが屛風や掛け軸に描いた、愛ら しい動物や美しい花、趣のある風景をご覧ください。



山水花鳥押絵貼屛風(左隻)

月夜山鹿図 東東洋筆 江戸時代後期





富嶽昇龍図 蠣崎縉斎筆 文久2年(1862)

大切な武士の備え 一武器・武具

武士にとって大切な備えである武器・ 武具。それらは様々な由緒を持ってい ます。当館が収蔵する資料のなかにも、 武士の家に伝わったもの、有志の方々 の尽力により散逸を免れたものなどが あります。この章では、数ある武器・武具 から、伊達家や仙台藩にゆかりの深い 刀剣、江戸時代の堅牢かつ華やかな 具足を紹介します。



浮かび上がる仙台藩の歴史

当館では、仙台藩や仙台に関係する江戸時代以降の歴史資料 を多く収蔵しています。いずれも、仙台藩主や家臣たちの活動、城・ 町・村のようす、近代の仙台の歩みなどを示す貴重な資料です。 ここでは、古文書や日記、絵図、木札、旗など様々な資料から、仙台

藩や仙台にまつ わる江戸時代以 降の歴史を浮か び上がらせます。



奉行制札 天和2年(1682)5月



仙台城下絵図 文政3~4年(1820~21)頃









多彩な工芸品の世界

今回の新収蔵品展では、華 やかな嫁入り道具や和時計な どの武家の調度品をはじめと して、仙台ゆかりの焼物の堤 焼、土産物としてもてはやされ うられぎ さいく こしきふで た埋木細工や五色筆といった 伝統工芸品など、様々な工芸資 料を展示します。多彩な工芸品 の世界をお楽しみください。

